

---

# 獄潰し ~エロのさじ加減は難しい~

雨月

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

獄潰し ～エロのさじ加減は難しい～

### 【コード】

N0908I

### 【作者名】

雨月

### 【あらすじ】

霜崎賢治といふ少年が小説を書き始めた。そして、一つの問題にぶつかり、その問題を打破するために友人に問いかけるお話。

(前書き)

霜崎賢治：最近小説を書き始めた高校生。天道時時雨：若干ムツツ  
りっぱい少年。これまた同じく高校生。

天道時時雨は友人である霜崎賢治の元へとやってきた。呼ばれて  
いたからである。

時雨

「どうかしたの？」

賢治

「これを読んでくれよ」

手渡されたものはどうやら小説らしい。

時雨

「えっと……」

口に出して読んだらなんとなく恥ずかしい内容だった。時雨の顔  
が徐々に赤く染まってゆく……

時雨

「エロいよ、これ」

賢治

「ああ、そうだろうねえ……エロのさじ加減って一番難しいと思う  
んだ」

しれっとした表情で友人のほづを見ることなく憂いの目を黒板あ  
たりに動かす。

時雨

「露骨にやりすぎると読者から嫌われるよ！露骨なエロは下ネタだよ！大体、なんだよこれ！『薄皮に指を滑り込ませ、熟れたイチジクをそつとなでると（以下省略）……』ってやりすぎだよ！中学三年生男子辺りが読んだら絶対にふんふん！って言っちゃおうよ！」

賢治

「そつかな？ところで何で中学三年生男子？」

時雨

「その年頃はいろいろと敏感でしょー！」

賢治

「そんなに想像を掻き立てられる？『甘酸っぱい果実が背中に二つ押し付けられた』で何か想像できる？」

時雨

「それは……人それぞれだよ！」

しっかりと頭の中に状況を作り出した妄想少年は机を叩きつける。しばし力を入れすぎで悶絶を始めるのだった。

賢治

「エロって難しいんだね〜」

時雨

「そつだよ！難しいんだよ！一口じゃエロは語れない！」

実に難しいことを言い合っている風に見えるが会話が会話だ……きつと聞いた人がいたらあきれていただろうが残念ながら朝が早かったためにまだ生徒の姿はない。

賢治

「じゃ、これは？」「足が引っかかって少女の上にこけてしまった」  
問題ないと思うけど？」

時雨

「セーフだと思うよ」

賢治

「じゃあ……」「右足が左足にひっかかって無垢な少女のその熟して  
いない……」

時雨

「アウトだよっ！！最近規制が厳しいんだから！」

賢治はうつむとうなる。

賢治

「小説にエロは難しいねえ」

時雨

「そうだね、それはいえてると思うよ」

賢治

「いっそ伏字にするか……」「男は少女にまたがり、少女の×に  
をしてああしてこうしてこうなった」とかどうだろうか？」

時雨

「見事にやらしいことを考えてしまつ自分が悲しいよ……」

うんうんうなりながら賢治は手を叩いた。

時雨

「どつかしたの？」

賢治

「いつそそんな小説を書いている人に今度意見を聞いてみるのは？」

時雨

「なるほど……」

「ってな小説を書いたんだけどどう？」

霜崎賢治は友人である天道時雨に見せる。

「題名は『エロのさじ加減』いけると思わない？」

「きつと、首をかしげている人たちしかいないと思うよ？結局おちついてないし」

そついうと賢治はにやつと笑った。

「エッチな小説読んでてオチつくわけないだろ？」

〜終〜

(後書き)

エロかったか否か……この小説にとつてはそれだけが存在意義でしょう。作成時間十分。別に目的があつたわけじゃありません。意見というかなんというか、評価よりもそういった意見が欲しい……エロを使わなきゃいいだろ といった意見は見事な的を射たものですができましたらそれ無しのご意見が聞きたいと思つている作者雨月でした。もはや賢治と時雨を知っている方はいないでしょうねえ……それでは、感想評価お暇でしたらよろしくお願いいたします！  
九月二十六日土、二十一時三十六分雨月。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0908i/>

---

獄潰し ~エロのさじ加減は難しい~

2010年10月21日00時43分発行